

平成 18 年 3 月 29 日

各 位

不動産投信発行者名
 東京都港区愛宕二丁目5番1号
 クレッシェンド投資法人
 代表者名
 執行役員 轉 充 宏
 (コード番号: 8966)
 問合せ先
 カナル投信株式会社
 管理部 長 鳥丸立哉
 TEL. 03-5402-8731

投資方針(資産運用会社の内部規則「運用ガイドライン」)の一部変更に関するお知らせ

本投資法人の資産運用会社であるカナル投信株式会社は、本日、その内部規則である「運用ガイドライン」の一部変更をいたしましたのでお知らせいたします。

本投資法人の投資方針における変更点は下記の通りです。

記

1. 変更箇所

「投資選定基準」の(注3)の下線部を削除し、次の通り変更いたしました。

項目	投資選定基準		
床面積	延床面積	中規模オフィスビル 地方中規模オフィスビル 都市型中規模商業ビル	約1,000㎡から約10,000㎡
		レジデンス 地方レジデンス ドミトリタイプレジデンス	約500㎡から約8,000㎡(注2)
	基準階面積	約150㎡から約1,000㎡(注3)	

【旧】(注3)基準階面積の基準については、中規模オフィスビル、地方中規模オフィスビル及び都市型中規模商業ビルに限ります。

【新】(注3)基準階面積の基準については、中規模オフィスビル及び地方中規模オフィスビルに限ります。

2. 変更の理由

コア補強アセットである「都市型中規模商業ビル()」は、投資エリアにおいて強い個性性を有する物件が多岐に渡るため、基準階面積の制限を取り除くことで、物件の取得機会をより広げることができ、本投資法人の規約に定める「資産運用の対象及び方針」に基づき、運用資産の着実な成長と中長期的な安定収益の確保に寄与するものと判断したため。

()都市型中規模商業ビルとは、投資エリアを都心5区(特に銀座地区、表参道・青山地区及び渋谷地区を中心としたエリア)とした意匠・構造等の面においてオフィスビルとしても使用可能であり、かつブランドメーカー等の物販店・レストラン等の飲食店のような投資エリアに相応しいテナントが入居している商業ビルを指します。

以 上

* 本資料の配布先 : 兜クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

* 本投資法人のホームページアドレス <http://www.c-inv.co.jp>